

RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータでのIPv4 DHCPリレーの設定

目的

Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)は、ネットワーク上のデバイスのIPアドレスを自動的に設定して、相互に接続できるようにするネットワーク設定プロトコルです。IPアドレスは、ネットワーク間の通信を可能にするネットワークデバイスの論理識別子です。アドレスは指定された時間だけホストにリースされ、リース時間が経過すると、そのIPアドレスを別のホストに割り当てることができます。すでにDHCPサーバがある場合は、ルータをDHCPリレーとして使用できます。クライアントがルータにDHCP要求を送信すると、ルータはDHCPサーバにクライアントのIPアドレスを提供するように要求します。ルータとDHCPサーバは、機能するために同じサブネット上にある必要はありません。ルータは、ホストとDHCPサーバの間の連絡窓口として機能します。

この記事では、RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータのIPv4でDHCPリレーを設定する方法について説明します。

注：ユーザがIPv4 DHCPサーバを設定する場合は、『RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータでのIPv4 DHCPサーバの設定』の記事に記載されている手順に従ってください。

適用可能なデバイス

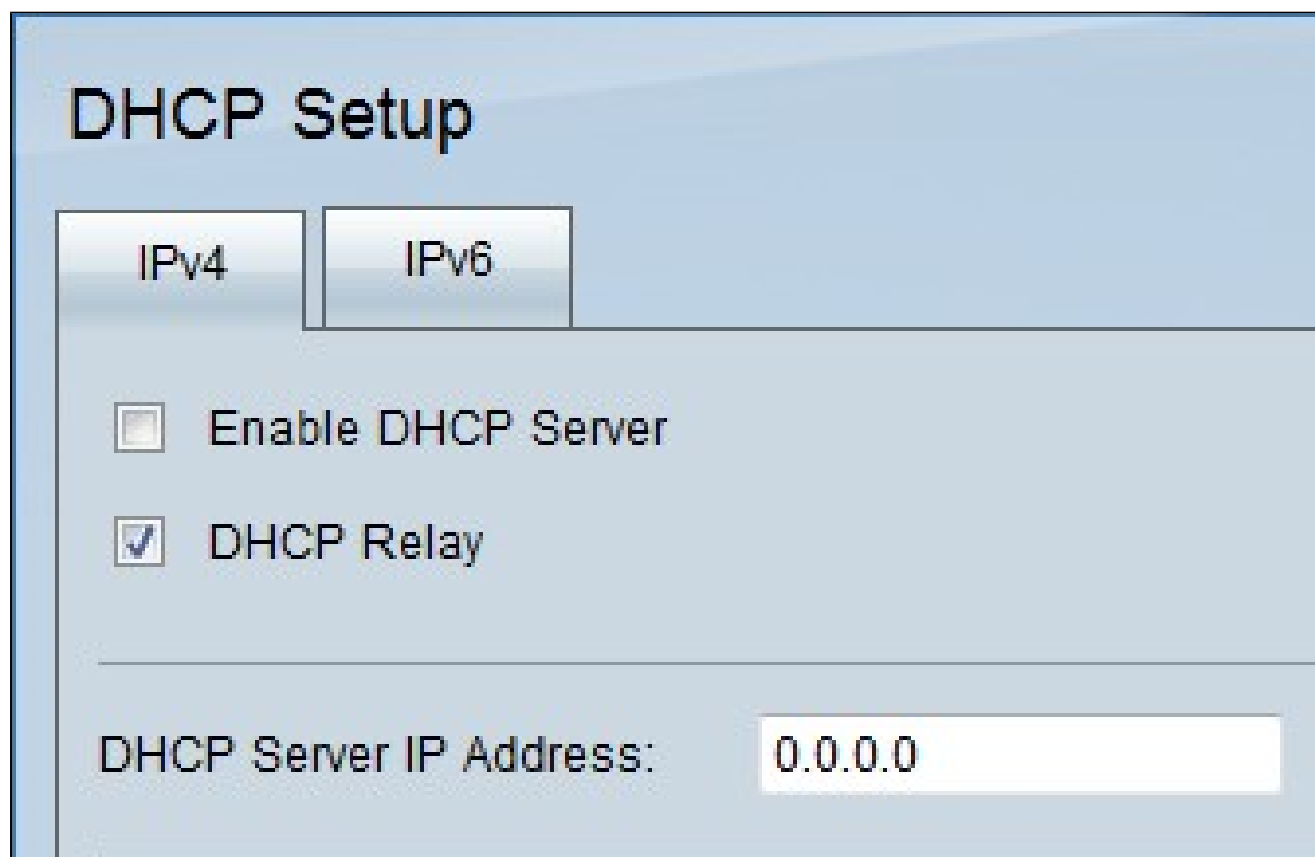
- ・ RV016
- ・ RV042
- ・ RV042G
- ・ RV082

[Software Version]

- ・ v4.2.1.02

IPv4 DHCPリレーの設定

ステップ 1 : Web設定ユーティリティにログインし、DHCP > DHCP Setupの順に選択します。 DHCP Setupページが開きます。



DHCP Setup

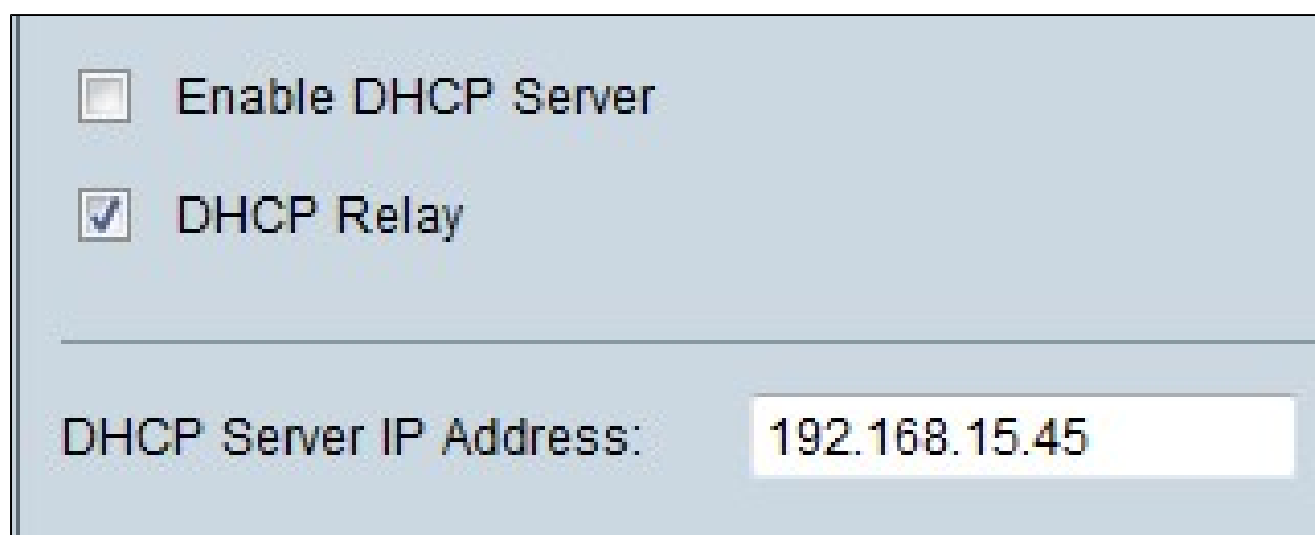
IPv4 IPv6

Enable DHCP Server

DHCP Relay

DHCP Server IP Address:

ステップ 2 : IPv4タブをクリックします。



Enable DHCP Server

DHCP Relay

DHCP Server IP Address:

ステップ 3 : IPv4でDHCPリレーを有効にするには、DHCP Relayチェックボックスにチェックマークを付けます。

ステップ 4 : DHCP Server IP AddressフィールドにDHCPサーバのIPアドレスを入力します

。

スタティックIPの設定

固定IPアドレスは、常に同じIPアドレスを使用してルータをデバイスに接続するために使用されます。スタティックIPアドレスは、セキュリティの強化に役立ち、接続されているデバイス間のデータトラフィックを改善できるため、非常に便利です。このセクションでは、デバイスのスタティックIPアドレスを設定する方法について説明します。

タイムサーバ：スタティックIPリストにデバイスを追加する方法は2つあります。追加するデバイスのIPアドレスまたはMACアドレスがわからない場合は、[手順1](#)から始めます。デバイスのIPアドレスとMACアドレスがわかっている場合は、[ステップ5](#)に進みます。

Static IP

Show unknown MAC addresses

Static IP Address :

MAC Address :

Name :

Enable :

Block MAC address on the list with wrong IP address

Block MAC address not on the list

ステップ 1 : Show Unknown MAC Addressesをクリックします。Show Unknown MAC Addressesウィンドウが表示されます。

IP Address	MAC Address	Name	<input type="checkbox"/> Enable
192.168.1.24	XXXXXXXXXX	test 1	<input checked="" type="checkbox"/>

次の情報が表示されます。

- ・ IP Address — DHCPサーバに接続されているデバイスのIPアドレスを表示します。
- ・ MAC Address:DHCPサーバに接続されているデバイス (ホスト) のMACアドレスが表示されます。

ステップ 2 : Nameフィールドに、デバイスに割り当てる名前を入力します。

ステップ 3 : 静的に設定するリスト内のすべてのデバイスのEnableチェックボックスにチェックマークを付けます。

ステップ 4 : OKをクリックして、スタティックIPリストにデバイスを追加します。選択したデバイスがスタティックIPリストに表示されます。

タイムサバー:手順5 ~ 9では、固定IPアドレスを割り当てる別の方法について説明します。必要なすべてのIPアドレスを静的に割り当てた場合は、[ステップ10](#)に進みます。

Static IP Address :	<input type="text" value="192.168.25.42"/>
MAC Address :	<input type="text" value="XXXXXXXXXX"/>
Name :	<input type="text" value="Test 2"/>
Enable :	<input checked="" type="checkbox"/>

ステップ 5 : 設定するデバイスのスタティックIPアドレスフィールドにスタティックIPアドレスを入力します。

手順 6 : MACアドレスフィールドに、句読点を含まないデバイスのMACアドレスを入力します。

手順 7 : デバイスのNameフィールドに、デバイスの内容を表す名前を入力します。

ステップ 8 : EnableフィールドのEnableにチェックマークを入れて、デバイスにスタティックIPアドレスを割り当てます。

ステップ 9 : Add to Listをクリックして、上記の情報をリストに追加します。

Static IP

Show unknown MAC addresses

Static IP Address :

MAC Address :

Name :

Enable :

192.168.1.24 =>	<input type="checkbox"/>	test 1=>	Enabled
192.168.25.42=>	<input type="checkbox"/>	Test 2=>	Enabled

- Block MAC address on the list with wrong IP address
- Block MAC address not on the list

ステップ10: (オプション) コンピュータのIPアドレスが変更されている場合に、そのコンピュータがネットワークにアクセスできないようにするには、[リストのMACアドレスを間違ったIPアドレスでブロックする]チェックボックスをオンにします。

ステップ11: (オプション) スタティックIPリストにないデバイスをブロックするには、Block MAC Address not on the listチェックボックスにチェックマークを付けます。

DNSローカルデータベース

DNSサーバには、IPアドレス、ホスト名、ドメイン名、およびその他のデータに関する情報が含まれています。RV0xxルータをクライアントデバイスのDNSサーバとして使用できます。



The screenshot shows a window titled "DNS Local Database". Inside, there are two input fields. The first is labeled "Host Name :" and contains the text "www.example.com". The second is labeled "IP Address :" and contains the text "192.168.13.5". To the right of these fields is a button labeled "Add to list".

ステップ 1 : Host Nameフィールドにドメイン名を入力します。

ステップ 2 : ステップ1のドメイン名に対応するホストIPアドレスをIP Addressフィールドに入力します。

ステップ 3 : Add to listをクリックして、入力した情報をリストに追加します。

DNS Local Database

Host Name :

IP Address :

```
host1exp=>192.168.13.5
```

ステップ 4 : Saveをクリックして、設定を保存します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。